ミウラグループの価値創造プロセス

ミウラのチカラの源泉と共通価値の創造

ミウラの企業価値の創造と社会的課題の解決の両立を目指していきます

外部環境

- 地球温暖化の進展
- 新興国の経済発展に伴う大気等の汚染深刻化
- バラスト水問題による水生生物の生態系毀損
- 少子高齢化の進展と労働力人口の減少
- 働き方改革の浸透
- デジタル技術の進化（AI・IoT・ビッグデータ）

社会的課題の解決

資本の蓄積

活用資本／インプット

財務資本
- 安定的なキャッシュ・フロー創出能力・安全かつ健全な財務体質（R&I格付A）

製造資本
- 国内外生産拠点：国内5拠点・海外7拠点
- 独自の生産システム（生産設備・ラインの内製）
- 主要部品の内製化

知的資本
- 小型貫流ボイラの基幹技術
- ICT活用によるメンテナンスノウハウや技術
- センシング技術とビッグデータの活用ノウハウ

人的資本
- 業界随一のフィールドエンジニア集団（国内約1,200人、海外約400人）
- 高度な専門性と技術力
- 対応業種に応じた安全・安定・効率運転ノウハウ（フィールド知識の集積）

社会・関係資本
- 長期安定的な顧客基盤
- サプライヤーとの安定的な関係
- トップブランドとしての社会的認知・信頼
- 産官・産学連携

自然資本
- 資材、水、大気、鉱物

事業活動

- 研究開発投資
- M&A
- メンテナンス体制強化
- 生産性向上のための設備投資
- IoT 投資

事業領域および事業地域の拡大

- 環境負荷低減の貢献機会の増大

技術・生産力

三位一体の総合力 P.6

営業販売力

メンテナンス力

幅広い顧客基盤と顧客との信頼関係

安定かつ強固な財務基盤

- 収益基盤の安定性
- キャッシュ・フローの安定性

事業活動における特長・差別化要因
- 製品販売後の長期メンテナンス契約がもたらす安定的なキャッシュ・フロー（全体利益の55%がメンテナンス）
- 設備更新時のリピート率の高さ（ボイラ入替率90%）
- 従業員教育・研修体制の充実（社員一人当たり研修費用は日本で8位）

出典：2012年働きやすい会社調査・日経産業新聞

提供製品・サービス／アウトプット

メンテナンス・サービスを通じた付加価値提供の最大化
- 工場インフラ全体をカバーするトータルソリューション P.8
- ワンストップ・メンテナンス（ボイラ ＋ α）
- オンラインメンテナンス（24時間365日対応）

主な製品・サービス領域 P.27

1. ボイラ
   小型貫流ボイラ（国内シェアNo.1）
2. 水処理機器
   業務用軟水装置（国内シェアNo.1）
3. 食品機器
   真空冷却機（国内シェアNo.1）
4. 医療用機器
   蒸気滅菌器、洗浄器
5. 舶用機器
   補助ボイラ（搭載数国内No.1）
   バラスト水処理装置
6. ランドリー機器
   業務用クリーニング機器（国内シェアNo.1）

ステークホルダーに提供する価値／アウトカム

顧客
- ランニングコスト削減（省エネ・省水・省スペース・省力）
- 温室効果ガス削減（環境負荷の低減）

株主・投資家
- 中長期的な企業価値向上（TSR・ROE）
- 株主還元

従業員
- 安全で働きやすい職場環境
- 従業員のスキルやモチベーションの向上

取引先
- 取引を通じた、協力会社やサプライヤーの技術力向上、および長期的・持続的な成長

地域社会
- 雇用や調達を通じた地域経済への貢献

地球環境
- 事業活動における省エネ、資源有効活用
- 製品のライフサイクルを通じた省エネ
- 海洋生態系の毀損防止

マテリアリティ P.9
（価値創造を支える経営基盤）

E 環境
1. 環境負荷の低減

S 社会
1. 人財戦略・マネジメント
2. 労働安全衛生
3. 製品・サービスの品質管理
4. サプライチェーンマネジメント

G ガバナンス
1. コーポレート・ガバナンス
2. コンプライアンス